

共催 公益社団法人 精密工学会 『超砥粒ホイールの研削性能に関する研究専門委員会』

熱と光を使用した新しいツルレーイング・ ドレッシング技術および砥石作用面の観察

高精度および高効率の研削加工を実現するためには、砥石のツルレーイングおよびドレッシングは、極めて重要であり、常にその技術の進歩が必須となっている。近年、新たに研究開発が行われている、レーザー光線および放電を用いた、ツルレーイングおよびドレッシング技術が注目されている。そこで、本研究会においては、専門家をお招きし、熱と光を使用したツルレーイングおよびドレッシング技術およびドレッシング後の砥石作用面の観察に関する研究会を企画した。



主 催：公益社団法人 砥粒加工学会 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

日 時：2022年8月26日(金) 13:00~17:00

開催方式：PiO PARK（対面）および Cisco Webex Meeting によるハイブリッド形式で開催します。

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1丁目1番4号 HICity zone K HANEDA×PiO（ハネダピオ）電

話：03-5579-7971 <https://www.hanedapio.net/piopark/>

※講演者には開催前の状況により、対面あるいはオンラインによる講演を選択して頂きます。

※オンラインによる参加をご希望の方には、後日、詳細情報をお知らせいたします。

13:00~13:05 開会挨拶

13:05~14:00 講演1 レーザークリーニングを利用した研削砥石のドレッシング

富山県立大学 教授 岩井 学 氏

14:00~14:55 講演2 放電ツルレーイングの開発について

光洋機械工業株式会社 専務取締役 山田 裕久 氏

14:55~15:10 <休憩>

15:10~16:05 講演3 放電加工による焼結ダイヤモンド製極薄砥石のツルレーイングおよびドレッシング

大阪産業技術研究所 南 久 氏, 渡邊 幸司 氏, 柳田 大祐 氏

16:05~17:00 講演4 ドレッシング条件の違いが砥石表面状態および研削特性に及ぼす評価

日本大学 助手 内田 元 氏

17:00~17:05 閉会挨拶・事務連絡

参加費

・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会員：無料，非会員：15,000円 ※会員は5人まで，非会員は2人まで研究会に参加できます。

・超砥粒ホイール研究専門委員会員及び同伴者2名まで：無料，追加者1名につき：15,000円

※オンライン参加の場合はPC接続数に限りがあります。専門委員会事務局（田附）にお問い合わせ下さい。

技術交流会：会員資格に関わらず2名/社まで参加できます。3人目からは5,000円/人を徴収します。

（注）「会員」とは専門委員会会員を示します。学会員ではございませんのでご注意ください。

申込締切日：2022年8月18日(木)

（注）非会員が当日キャンセルをする場合には、準備の費用として、参加費を請求致します。

問合せ/申込先：当専門委員会事務局 田附宙美 宛

◆当専門委員会員，砥粒加工学会員，非会員⇒次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会事務局 田附宙美 宛

・申し込み用紙はこちらから→<http://spe.mech.saitama-u.ac.jp/mysite5/application2017ver2.pdf>

FAX：048-829-7046，E-mail：sf-office@mech.saitama-u.ac.jp

◆超砥粒ホイール研究専門委員会員⇒明治大学理工学部 澤野宏 宛

TEL：044-934-7364，E-mail：sawano@meiji.ac.jp